



「うとういむち」の心を図書館から

沖縄県恩納村長
長浜善巳

特集

観光と図書館

～地域の観光に図書館はどう寄与できるか～

①

図書館を取り巻く動向と観光振興

まちづくりの中核施設、コミュニティの場として図書館を整備する動きが全国的に見られるようになった。では、観光において図書館はどのような存在なのだろうか

公益財団法人日本交通公社
観光文化情報センター長
吉澤清良

②

事例に学ぶ、 図書館を活かした地域の観光魅力づくり

注目すべき9つの図書館の創意工夫と想いを紹介する。地域の特性を踏まえつつも、ある共通項が見出せる。

- | | | | | |
|---------------|----------------------------|-----------|-------|------|
| 1 高山市図書館「煥章館」 | 観光のまちの、情報発信の「要」として | 館長 | 西田純一 | P 10 |
| 2 八戸ブックセンター | 交流を増やし、まちを元気にしていく | 所長 | 音喜多信嗣 | P 12 |
| 3 恩納村文化情報センター | 村の基幹産業＝観光＝と図書館の融合 | 旅の図書館 副館長 | 大隅一志 | P 14 |
| 4 奈良県立図書情報館 | 観光客へ本の貸し出し、地元の人へ情報発信 | 図書・公文書課課長 | 乾聡一郎 | P 16 |
| 5 甲州市立勝沼図書館 | 「ワインの情報は全部図書館にある」 | 司書 | 古屋美智留 | P 18 |
| 6 小布施町立図書館 | まち全体が交流空間。その中心に図書館がある | 事務長 | 市村勝巳 | P 20 |
| 7 千代田区立千代田図書館 | 街と本のコンシエルジュが居て、図書館発のツアーもある | ライター | 井上理江 | P 22 |

右:大阪府立中之島図書館
下:小布施町立図書館





上:甲州市立勝沼図書館
中:小布施町立図書館
下:「まちじゅう図書館」認定旗(小布施町)



8 東近江市立八日市図書館

今を伝える情報誌「そこら」が、地域の人をつないでいく

永源寺図書館 館長
山梶瑞穂

P 24

9 伊那市立高遠町図書館

図書館がハブになり、情報と人の繋がりを再構築する

伊那市地域おこし協力隊
諸田和幸

P 26

【コラム1】愛知県図書館「二度目の旅は図書館から」——大隅一志

P 28

【コラム2】大好物は郷土資料——眞鍋じゅんこ

P 29

3 対談 観光と図書館

連携と活用の可能性をあらためて考える

嶋田学

(奈良大学文学部教授)

住民たち自身が自分の町のいいところに気づく、見つける、

×

猪谷千香

創る時のきっかけとなるのが観光という文化(嶋田)で、

図書館はその土地の魅力を自分たちで引き出しつつ、発信する拠点になり得る(猪谷)。

P 30

【コラム3】半世紀以上も前に提唱されていた「観光と図書館」

P 38

視座 観光と図書館

「地域の観光に図書館はどう寄与できるか」

知的遺産の宝庫で誰でも利用できる図書館は、
その考え方や取り組み方次第で、観光と結びつく可能性は高い

吉澤清良
大隅一志

P 39

地域の観光に寄与する図書館注目事例

P 46

活動報告

第17回たびとしよCafe開催

東北1000kmをつなぐ「みちのく潮風トレイル」

ゲスト:環境省東北地方環境事務所自然環境整備課 課長補佐 櫻庭佑輔

報告(公財)日本交通公社観光文化情報センター企画室副主任研究員 門脇菜海

P 48

【連載】わたしの1冊・第16回

『外食産業創業者列伝』牛田泰正・著

学校法人トラベルジャーナル学園
ホスピタリティ・ツーリズム専門学校 校長
中村裕

P 54

観光を学ぶということ・第4回

琉球大学 観光社会学ゼミ

テーマは「観光を通じた地域振興、あるいは地域振興のための観光」

琉球大学 国際地域創造学部 教授
越智正樹

P 55